

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所  
基盤神経科学研究領域大脳神経回路論研究部門特任助教の  
公募について

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所では、下記の要領で特任助教を公募します。適任者の推薦、希望者への周知をよろしくお願いします。

記

1 職種及び人数：特任助教 1名

所 属：基盤神経科学研究領域 大脳神経回路論研究部門

2 研究分野：

大脳皮質はヒトが生きて行く上で必要な脳機能をつかさどっています。様々な皮質神経細胞が視床や他皮質領野からの多様な入力を統合処理し、その複雑な機能を実現しています。大容量脳組織電顕画像データセット（以下「電顕画像 DS」と省略）から、その結合規則を抽出することは、複雑な回路の機能を理解するための一つの有力な手段となります。基盤神経科学研究領域 大脳神経回路論研究部門では、大脳皮質神経ネットワーク構築解析を目標に、テラバイトサイズの電顕画像 DS の解析の効率化と迅速化を進めると共に、得られたデータに基づいた神経構造の計算論的解析を目指します。その目的のもと、今後、当研究部門では、①神経情報科学・計算論的神経科学と②神経形態学を主な研究手法として研究を進める予定です。①②のどちらかに、遂行能力あるいはやる気を備えた人材を募集します。

以下の研究手法を使って大脳皮質の神経ネットワークの仕組みを研究します。

①神経情報科学・計算論的神経科学として

- a) 脳画像（電顕画像 DS・光顕脳画像）処理アプリ（自動セグメンテーションアプリなど）の開発・改良・運用
- b) 脳神経回路のシミュレーション解析

②神経形態学として

- c) 電顕観察のための脳組織処理
- d) 走査型電子顕微鏡を使った電顕画像 DS 撮影
- e) 脳の生体イメージング
- f) 脳組織の光顕-電顕相関観察
- g) 脳画像の画像処理・データ解析

3 応募資格：

博士の学位を有するか、それに相当する研究実績を有する者。

4 任期：年度毎の更新。最長2024年3月末まで（再任不可）

5 提出書類：

(1) 履歴書（別添様式）

(2) 論文リスト（全著者名、論文題目、雑誌名、巻数ページ（始めと終わりのページ）、発行年を記入すること。審査のある原著論文と総説・著書などは分けて記入すること。印刷中論文は含むが、投稿中論文や準備中論文は含めない。）

(3) これまでの研究概要と志望の動機、今後の抱負（2,000字程度）

(4) 主要論文 3編以内の別刷2部（コピー可）

(5) 推薦書（1通以上、別添様式を使用）、照会先（1件以上）

\*原則として提出書類は返却しません。

6 公募締切：2019年12月20日（金）必着

7 赴任時期：決定後、2019年3月1日以降の出来るだけ早期の赴任を希望する。

8 その他：

(1) 男女共同参画

①生理学研究所は、男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画の推進に取り組んでいます。

②生理学研究所は業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。

③産前産後休暇・育児休業又は介護休業を取得した場合は、履歴書等にその期間を明記していただければ、それを考慮します。

(2) 個人情報の取扱い

応募に係る個人情報は個人情報保護法及び本機構規定に基づいて適切に管理し、選考および採用の目的以外には使用いたしません。

9 送付先及び問い合わせ先：

(1) 送付先

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地  
大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

(「生理学研究所 基盤神経科学研究領域 大脳神経回路論研究部門特任助教公募書類在中」と朱書きして、簡易書留で送付すること。)

(2) 問い合わせ先：

(給与等処遇に関すること)

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

大学共同利用機関法人自然科学研究機構

岡崎統合事務センター総務部総務課人事係

電話：0564-55-7113

e-mail: r7113(a)orion.ac.jp

(研究内容に関すること)

〒444-8787 愛知県岡崎市明大寺町字東山5-1

大学共同利用機関法人自然科学研究機構生理学研究所

基盤神経科学研究領域 大脳神経回路論研究部門

准教授 窪田芳之

電話：0564-59-5282

e-mail: yoshiy(a)nips.ac.jp

研究室ホームページ：http://www.nips.ac.jp/circuit/